

2023年5月23日

各位

会社名 全研本社株式会社
 代表者名 代表取締役社長 林 順之亮
 (コード番号: 7371 東証グロース)
 問合せ先 取締役管理本部長 鷺谷 将樹
 (TEL 03-3349-0451)

通期業績予想の修正ならびに

配当方針の変更および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向と連結子会社の株式譲渡の影響を精査しました結果、本日開催の取締役会において2022年8月12日に公表しました2023年6月期(2022年7月1日~2023年6月30日)の連結業績予想を修正することを決議いたしました。

また、当社は、今後株主還元をより一層重視するため、配当性向を40%程度とする基準を定めた配当方針の変更についても決議いたしました。それに伴い、2023年6月期期末配当の予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2023年6月期通期の連結業績予想値の修正(2022年7月1日~2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,048	百万円 1,227	百万円 1,262	百万円 874	円 銭 73.64
今回修正予想(B)	6,870	810	830	370	30.73
増減額(B-A)	▲1,178	▲417	▲432	▲504	▲42.91
増減率(%)	▲14.6	▲33.9	▲34.2	▲57.6	▲58.2
(参考)前期実績 (2022年6月期)	7,705	2,341	2,349	1,584	133.40

(2) 修正の理由

以下の理由にて、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に所属する当期純利益を下方修正いたします。

①コンテンツマーケティング事業における予想対比での業績下振れ影響

主力事業であるコンテンツマーケティング事業については、売上高は前年度実績を上回る水準で推移しているものの、当初業績予想で見込んでいた水準には足りず、当初業績予想を下回ることを

見込んでおります。今年度は、需要が旺盛な BtoB の業種にターゲットを定めて営業を強化してきたものの、新規マーケット開拓に向けての調査・分析と営業手法の見直しを図ったことや、採用数を増やした影響で育成等に相応の時間とコストを費やしたことが業績下振れの要因となりました。2024 年 6 月期においては、今年度の取り組み効果の発現を目指すとともに、業績向上に繋がられるよう取り組んでまいります。

なお、その他の事業については概ね予想通りの水準で推移しております。

②株式会社サイシードの全株式の譲渡に伴う特別損失計上の影響

2023 年 4 月 21 日に公表しました通り、5 月 1 日に AI 事業を手掛ける株式会社サイシードの全株式を譲渡しております。これに伴い、特別損失として関係会社株式売却損を 2 億円程度計上することを見込んでおります。なお、株式の譲渡は 5 月 1 日に完了しておりますが、譲渡は 4 月 1 日に行われたとみなして、サイシードを連結除外しております。

サイシードの業績については、新型コロナウイルスの感染拡大が落ち着いてきたことにより、サイシードが 2021 年 3 月より手掛けていた新型コロナウイルスワクチン接種専用予約管理システムの売上高が前年同期比では大幅に減少しておりますが、当該減少は当初業績予想に織り込み済みです。連結対象期間（9 カ月間）の売上高・営業利益は当該事業における当初計画からの大幅な乖離は発生しておりません。

2. 配当方針の変更

(1) 配当方針変更の理由

当社は、この度、株主の皆様への利益還元姿勢を明確にし、より積極的な利益還元を実施するため、配当方針を変更することといたしました。

(2) 配当方針の変更内容

<変更前>

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要事項の一つとして認識しており、配当については、事業環境の変化や将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、今後の収益状況の見通しなどを総合的に勘案して決定することを基本方針としております。

<変更後>

当社は、成長投資による事業拡大を目指すと同時に、株主の皆さまに対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けております。配当につきましては、各期の業績、財務健全性の維持、将来の事業展開に必要な内部留保の水準等を総合的に勘案しながら、当面の間、年間配当性向 40%程度を基準として、継続的かつ安定的に剰余金の配当を行うことを基本方針といたします。

(3) 配当方針の変更時期

2023 年 6 月期より適用いたします。

3. 配当予想の修正

(1) 配当予想修正の理由

上記の配当方針の変更に伴い、2023 年 6 月期の期末配当金予想を前回予想から、普通配当を 1 株当たり 20 円に修正いたします。当該修正に伴い、配当性向（連結）は 2022 年 6 月期の実績 15.0%から 65.0%へと増加する見込みです。

なお、今年度の配当については、新しい配当方針に則って適正な水準を総合的に勘案した上で、サイシードの株式譲渡に伴う特別損失の影響を控除した当期純利益をベースとして算出して決定しております。

(2) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年8月12日公表)	未定	未定	未定
今 回 修 正 予 想	—	普通配当 20 円 00 銭	普通配当 20 円 00 銭
当 期 実 績	0 円 00 銭		
前 期 実 績 (2022年6月期)	0 円 00 銭	20 円 00 銭 (普通配当 15 円 00 銭) (特別配当 5 円 00 銭)	20 円 00 銭 (普通配当 15 円 00 銭) (特別配当 5 円 00 銭)

(注) 上記の予想は、当社が現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、不確実な要素が含まれ変動する可能性を有しております。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上